

2021年度 インターンシップ報告書



浜寺公園駅旧駅舎

堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会

目 次

はじめに	2
I 2021年度インターンシップの概要	
(1) 協議会について	3
(2) 2021年度インターンシップ実施スケジュール	4
(3) インターンシップ推進状況	5
(表1) 2021年度インターンシップ受入企業一覧表	6
(表2) 2021年度インターンシップ学校別受入学生数	9
(4) 2021年度インターンシップ説明会&報告会及び産学交流会及び勉強会の実施	10
産学交流会及び勉強会アンケート	10
II 2021年度 インターンシップ参加学生のアンケート結果	15
III 2021年度 インターンシップ参加企業のアンケート結果	17
IV 2021年度 インターンシップ参加大学のアンケート結果	21
(参考) 2021年度受入企業 プログラム例	23

はじめに

堺・南大阪インターンシップ推進協議会

会長 隈元 英輔

副会長 木村 亮介

社会や企業の将来を支える若年層の育成の観点から、インターンシップの重要性に鑑み、堺経営者協会、南大阪地域大学コンソーシアム、堺市が連携し、「堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会」を立ち上げて11年になりました。規約には「インターンシップの趣旨・目的をふまえて、堺・南大阪地域を中心とした企業・団体・自治体等の協力を得て、若者の人材育成に寄与することを目指す」と明記しました。また、お互いの連携を深め、それぞれの利点を生かし、事業の充実化が年々図れるようにすることを行動目標にしました。

本年度のインターンシップ事業開始にあたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を踏まえた「インターンシップ受入ガイドライン」「新型コロナウイルス感染症拡大防止について（学生の皆さんへ）」を作成し、3月に「受入企業・団体の募集」を開始しました。本年度は、28社の企業・団体のご協力をいただき、4月に「大学と企業への説明会及び産学交流会」、6月に学生と企業の「マッチング」を行いました。本来8月～9月にかけて実施する予定だった「インターンシップ研修」を、新型コロナウイルス感染症拡大に係る緊急事態宣言の発令に伴い、8月～11月と延長し実施しました。しかし、緊急事態宣言の発令により、12社の受入企業・団体が中止せざるを得なくなり、就労体験をする予定だった74名の学生のうち、最終的には、34名の学生が貴重な就労体験を行うこととなりました。11月に「大学と企業・団体への報告会及び産学交流会」をオンラインで開催しました。報告会では、今年度リモートにて「インターンシップ研修」を実施した2社の企業様に事例発表をしていただきました。産学交流会ではテーマを「with コロナ時代を見据えてオンラインを活用したインターンシップを考えよう！」とし、送り出す大学、受入れる企業・団体から貴重な意見をたくさんいただきました。2月には、企業・団体向け勉強会「企業の魅力を動画で発信！～スマホで動画を作るスキルを学ぼう～」を開催し、スマートフォンアプリを使った動画づくりを学び、企業・団体の魅力を伝えられる動画を作ることができました。また、その動画を本協議会のホームページに次年度より掲載できるようにいたしました。2019年度より開始した「オンラインインタビュープログラム」については、夏季に学生と企業・団体の募集を行いました。マッチングに至りませんでした。インターンシップ研修が中止になった企業・団体と学生を対象に再度募集しましたがマッチングに至らず、今年度は、「オンラインインタビュープログラム」を実施することができませんでした。

次年度も、プログラム作成の勉強会、企業・団体の魅力発信のデータ等の作成のご紹介など更に充実した研修会を実施し、より多くの学生に募集していただけるようなサポートができればと思っています。

これからも、企業・団体、学生にとってインターンシップの重要性に変わりないと考えています。

関係者の皆様には、尚一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

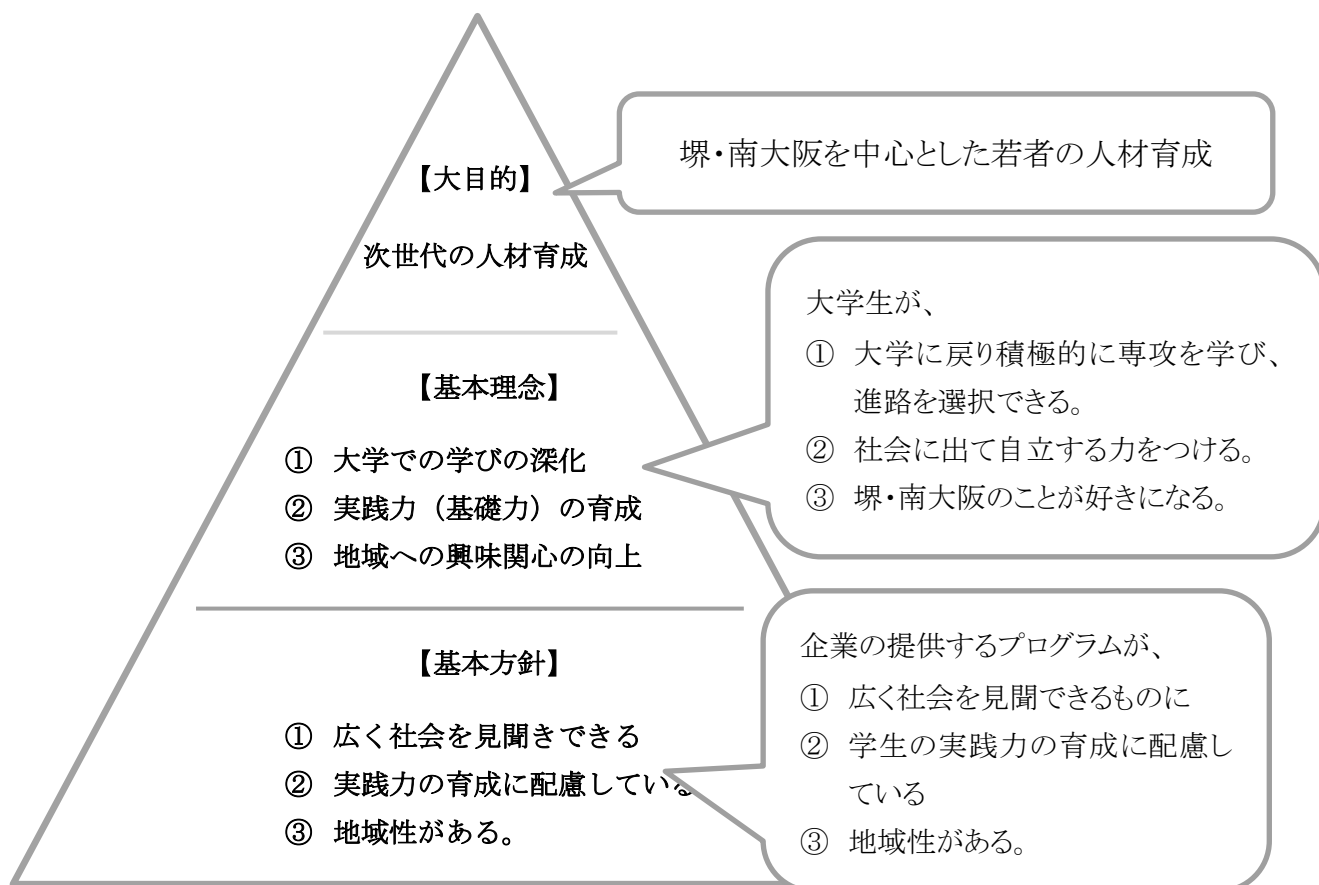
I 2021年度 インターンシップの概要

協議会について

平成 23 年 4 月より、堺経営者協会、南大阪地域大学コンソーシアム、堺市は、「堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会」を設立し、それぞれの強みを生かすことによりインターンシップ事業の充実を図ってきました。

本年度は、連携して 11 年目、量の拡大から質を追求して 4 年目となりました。

1. 協議会名 堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会
2. 活動目的等 インターンシップ事業の趣旨・目的を踏まえて、堺・南大阪地域を中心とした企業・団体・自治体等の協力を得て、若者の人材育成に寄与することを目的とする。



3. 実施主体

堺経営者協会

南大阪地域大学コンソーシアム

堺市

(2) 2021 インターンシップ実施スケジュール

堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会 主催

2021年度 インターンシップ スケジュール

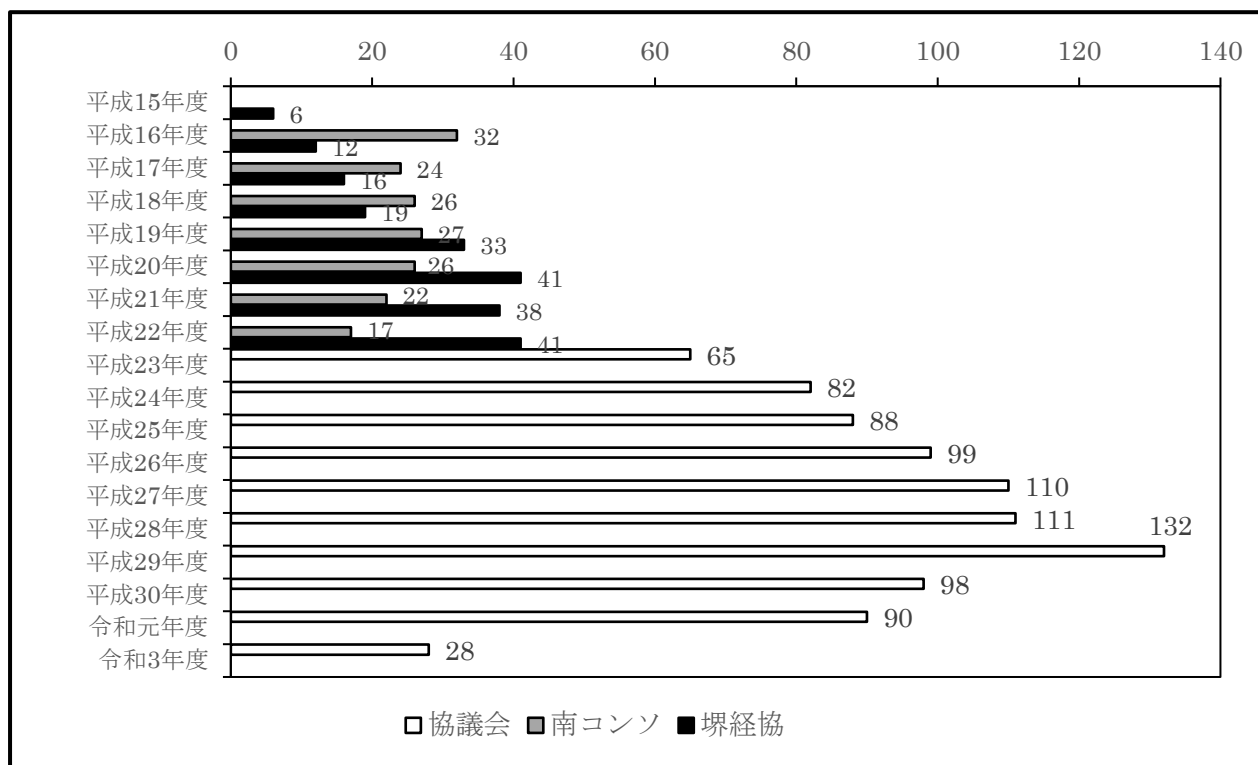
時期	企業	インターンシップ事務局	大学
2月			
3月	【様式A-1】参加申込書をダウンロードし、参加申込(新規)	【3月16日(火)】インターンシップ書類一式をホームページ上に掲載	【様式B-2】参加申込書及び【様式B-1】大学制度概要をダウンロードし、参加申込
4月		【申込期限4月9日(金)】インターンシップ参加申込受付	
	インターンシップ説明会 4月16日(金)午後 (Zoomにて開催) ※後日、システムのID、パスワードを配布		
	書類一式をホームページからダウンロード		書類一式をホームページからダウンロード
	【様式A-2】募集要項提出 (受入情報、プログラム概要等) 4月16日(金)までに事務局へ提出	【4月22日(木)】受入企業情報を大学に提供 (ホームページ及びシステム上にアップ)	学生募集開始 受け入れ企業リスト学内掲示
5月			学生エントリー 「大学は学生をとりまとめ」、システム内マイページから企業へエントリー ＜①【様式B-3】エントリーシート(市役所志望は【様式B-3-市】も合わせて)、及び【様式B-1】受入学生在籍大学の情報をアップロード、②応募学生一覧を画面入力＞
6月	Webから【様式B-3】エントリーシート及び【様式B-1】受入学生在籍大学の情報をダウンロード 自社選考 書面審査面接等 選考結果をシステム内マイページの画面に入力	【5月10日(月)】学生募集開始(システム上) 【6月14日(月)】学生応募締切	
	6/15(火)～6/24(木)：一次募集の選考期間 6/25(金)～7/30(金)：二次募集の選考期間は設けず、募集期間内で随時決定し公開 ※選考結果はシステム内で結果入力したものを随時公開 ※二次募集期間中は、学生から応募があれば、担当者にシステムから応募通知メールが自動送信	【6月15日(火)～6月24日(木)】 選考結果が決定した企業からシステム内で随時公開 ●【6月25日(金)～7月30日(金)】二次募集 ●二次募集の選考は、選考期間を設けず、応募に応じて企業が選考決定後システム内で随時公開	受入結果を受信 システム内マイページで受入結果を確認、ダウンロード ※採用結果が公開された旨、担当者へシステムからメールが自動送信(企業ごと) 学生に通知・意思確認
7月		【7月20日(火)】協議会ホームページ上でアンケート入力可能に	参加大学独自の事前研修等
	【様式B-4】誓約書受け取り・保管 学生と実施プログラム最終確認 ※実習受入にあたっては、【様式2】ガイドラインに従って実施		【様式B-4】誓約書作成・提出 学生本人が直接企業に持参 大学は最終実施プログラムを学生に確認 ※実習受入にあたっては、【様式2】ガイドラインに従って実施するよう学生にも注意喚起
8月	インターンシップ実施 【様式B-5】実習日誌、【様式B-6】実習評価報告書の記入 実習期間：8月～9月		学生の派遣 大学・企業間の連絡等 【様式B-5】実習日誌、【様式B-6】実習評価報告書を企業に依頼
9月			
10月	インターンシップ終了後に、協議会ホームページ上でアンケート入力	企業、大学、学生用アンケート結果を確認、整理	インターンシップ終了後に、学生、大学は協議会ホームページ上でアンケート入力
11月	(企業・大学対象) インターンシップ報告会及び産学交流会 11月29日(月)午後 (Zoomにて開催)		
		報告書作成	

(3) インターンシップ推進状況

本年度は新規で3社の受入企業がありました。受入企業の総数は、28社の企業・団体にご協力いただきました。インターンシップ参加学生数は74名でしたが、緊急事態宣言の発令に伴う受け入れ中止により、34名となりました。

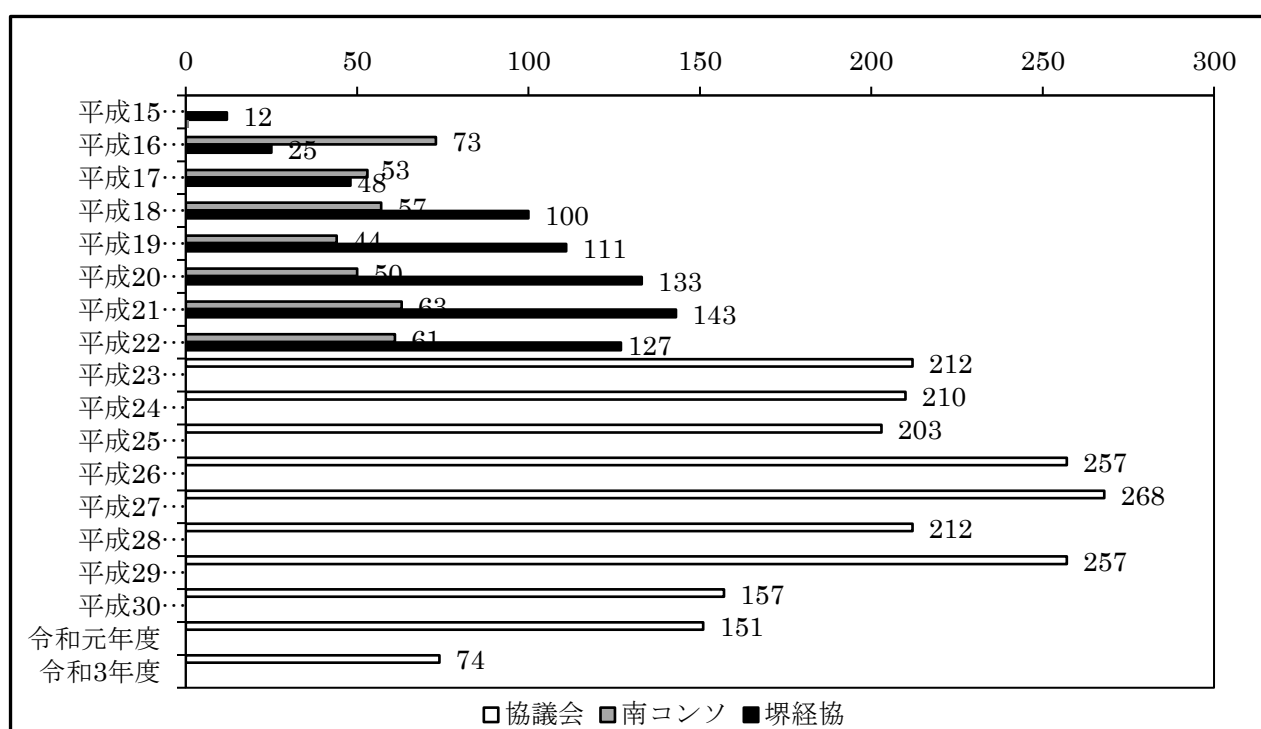
＜インターンシップ受入事業所の推移＞

【図1】



＜インターンシップ参加学生数の推移＞

【図2】



(表1) 2021年度 インターンシップ受入企業(企業・NPO・自治体・保育園)一覧表

【金融】3社

	企業名	業種	日数	募集者数	決定者数	実習者数
A01	大阪信用金庫	金融業	5日間	10名	5	5
A02	(株)紀陽銀行	普通銀行業	4日間	15名	6	6
A03	堺市農業協同組合	信用、共済、営農、指導、販売	5日間	4名	4	0
			計	29名	15名	11名

【旅行・ホテル・観光】2社

	企業名	業種	日数	募集者数	決定者数	実習者数
B01	(株)2933	旅行業	5日間	2名	3	3
B02	(公社)堺観光コンベンション協会	観光事業	5日間	若干数	8	0
			計	4名	11名	3名

【製造業】4社

	企業名	業種	日数	募集者数	決定者数	実習者数
C01	ケイ・エイチ工業(株)	機械器具設置業	5日間	2名	0	0
C02	(株)箭木木工所	別注家具製造他	6日間	1～3名	1	1
C03	(株)八尾金網製作所	製造業(工業用極細線金網)	5日間	1名	0	0
C04	大阪中央ダイカスト(株)	アルミダイカスト製品製造 プラスチック成形部品製造	1～5日間	2名	0	0
			計	8名	1名	1名

【製造業・理系】1社

	企業名	業種	日数	募集者数	決定者数	実習者数
D01	大井建設(株) (理系)	総合建設業	10日間	2名	0	0
			計	2名	0	0

【卸・小売・物流業】4社

	企業名	業種	日数	募集者数	決定者数	実習者数
E01	角野晒染(株)	繊維製品製造販売業 絞り染め体験工房	5日～10日間	2名	2	0
E02	(株)グルメ杵屋	飲食業	5日間	2名	2	2
E03	(株)サカイ引越センター	運輸(引越)業	5日間	2名	3	0
E04	(株)浜田	機械・工具、鋼材販売(商社)	5日間	1名	1	1
			計	7名	8名	3名

【その他サービス業】5社

	企業名	業種	日数	募集者数	決定者数	実習者数
F01	堺商工会議所	地域総合経済団体	4日間	1名	1	0
F02	(株)パソコンレスキューサービス	情報サービス業、システム開発、 サーバー構築、業務ソフト導入支援 他	3～5日間	1名	2	0
F03	ビーイングホールディングス(株)	各イベント・催事などの運営代行業務 大学生向けのフリーペーパー「BE/ST」発行 他	12日間	1～2名	2	2
F04	藤井興発(株)	自動車教習所運営	3～5日間	2名	0	0
F05	(株)ワールドインテック パークマネジメント事業本部	農場公園の運営	10日間	3名	4	0
			計	9名	9名	2名

【福祉・介護・NPO法人等】4団体

	企業名	業種	日数	募集者数	決定者数	実習者数
G01	社会福祉法人いずみ野福祉会	障がい児福祉事業	5日間	6名	1	1
G02	NPO法人 NPOかなびの丘	社会福祉(成年後見人受任他)	5～8日間	1名	0	0
G03	社会福祉法人長野社会福祉財団	高齢者介護事業	5日間	5名	2	0
G04	特定非営利活動法人 結芽	子ども対象の野外教育活動の企画・運営	12日間 (連続しない)	5名	2	0
			計	17名	5名	1名

【行政・図書館】4団体

	企業名	業種	日数	募集者数	決定者数	実習者数
H01	泉州地域各市役所	行政	5日間程度	17名	17	11
H02	堺市立中央図書館	図書館	5日間	2名	2	0
H03	和泉市立図書館	図書館	基本7日間	1名	1	1
H04	泉佐野市立図書館	図書館	5日間	1名	1	0
			計	21名	21名	12名

【保育園・こども園】1園

	企業名	業種	日数	募集者数	決定者数	実習者数
I01	龍谷保育園	保育園	3日間	若干数	4	1
			計	2名	4名	1名

業種	企業数	募集数	エントリー数	決定数	実習数
金融	3	29	23	15	11
旅行・ホテル・観光	2	4	15	11	3
製造業	4	8	1	1	1
製造業・理系	1	2	0	0	0
建設・運輸	0	0	0	0	0
卸・小売・物流業	4	7	14	8	3
その他サービス業	5	9	15	9	2
経営コンサルタント・税理士・社労士事務所	0	0	0	0	0
福祉・介護・NPO法人等	4	17	5	5	1
行政・図書館	4	21	45	21	12
保育園・こども園	1	2	4	4	1
合計	28 1次募集受入企業 26 2次募集受入企業 10	99	122	74	34
		受入企業数 23	マッチング率 60.7%		
		受入ゼロ企業数 5			

(表2) 2021年度インターンシップ学校別受入学生数

	大学名	2021年度		2019年度	
		応募者数	決定者数 (実習者数)	応募者数	決定者数
1	追手門学院大学	0	0	1	0
2	大阪大谷大学	11	6 (4)	8	6
3	大阪教育大学	0	0	2	1
4	大阪経済大学	10	5 (3)	1	1
5	大阪芸術大学	0	0	0	0
6	大阪国際大学	0	0	0	0
7	大阪府立大学	2	2 (2)	3	1
8	関西大学	3	3 (2)	11	6
9	関西学院大学	0	0		
10	近畿大学生物理工学部	0	0	0	0
11	甲南大学	4	1 (0)	9	6
12	神戸国際大学	5	3 (0)	19	13
13	神戸松蔭女子学院大学	4	4 (2)	0	0
14	高野山大学	0	0	0	0
15	堺女子短期大学	0	0	6	3
16	四天王寺大学	8	5 (2)	25	12
17	清風情報工科学院	0	0		
18	太成学院大学			2	2
19	帝塚山学院大学	12	7 (2)	32	29
20	羽衣国際大学	1	1 (0)	6	2
21	阪南大学	27	16 (4)	42	28
22	桃山学院教育大学	0	0	7	3
23	桃山学院大学	28	15 (10)	18	14
24	大和大学			6	4
25	和歌山大学	7	6 (3)	29	19
26	プール学院短期大学			2	1
	計	122	74 (34)	229	151

(4) 2021年度インターンシップ説明会&報告会及び産学交流会及び勉強会の実施

2021年度インターンシップ説明会&産学交流会

◆日時：2021年4月16日（金）14：00～16：30

◆会場：オンライン

◆参加者：(説明会)受入企業16名 大学職員23名 事務局 7名 合計46名
(交流会)受入企業7名 大学職員8名 事務局 6名 合計21名

<第一部 インターンシップ説明会>

① 開会の挨拶及び2021年度事業説明

- ・2021年度インターンシップについて（変更点、注意点）
- ・しごとインタビューについて
- ・企業・団体向けインターンシップ勉強会について
- ・遠隔でのインターンシップを実施する場合
- ・システムID・パスワードのメール送信について

<第二部 産学交流会>

▶班別意見交流 テーマ「インターンシップ再開に向けて気になる点、注意すべき点について」

- ① 自己紹介
- ② テーマによる交流・ディスカッション
- ③ グループ代表による発表

閉会挨拶

<産学交流会 ～テーマによる班別意見交換～>

◇ 交流会の進め方

1. 4班に分かれて、意見交流 テーマ「インターンシップ再開に向けて気になる点、注意すべき点」
※google スライドをひらき、「自己紹介」「役割を決める」「テーマによる交流・ディスカッション」「出た意見を google スライドに入力」
2. まとめとして、班毎に、それぞれ3分程度で発表

《インターンシップ説明会&産学交流会事後アンケート》

(回答数 10名)

■所属

企業	3
大学	7
その他	0

Q1. 産学交流会はいかがでしたか。

大変有意義だった	3
有意義だった	6
それほど有意義ではなかった	1

Q2. 今後もこのような機会をご希望されますか。

希望する	4
あれば参加する	6
希望しない	0

Q3. 次回産学交流会において、何か情報交換したいテーマがあれば教えてください。

- ・課題解決型のインターンシップについて
- ・インターンシップに学生が何を求めているのか？

- ・企業の実態が知れるようなテーマ
- ・学生がインターンシップに求めるものの変遷(今後、必要となるキーワード)
- ・単位を付与するインターンシップ(中・長期)について

Q4. インターンシップ事業全体についてご意見があれば教えてください。

- ・インターンシップを有意義なものにするために、企業が求める事前研修とはどのようなものか知りたい。
- ・1, 2年生の参加についてのお考えを知りたい。
- ・コロナ禍でオンラインなどさまざまな可能性ができましたが、やはりコロナ感染拡大が沈静化し、通常のインターンシップに戻るといいですね。
- ・コロナ禍ではありますが、少しでも学生の成長のお手伝いできればと考えています。
- ・オンラインでの説明会では、話者の声が聞きづらい場面がありました。

2021年度インターンシップ報告会&産学交流会

◆ 日 時 : 2021年11月29日 (月) 13:30~16:30

◆ 会 場 : オンライン

◆ 参加者 : (報告会) 受入企業9名 大学職員8名 事務局7名 合計24名
(交流会) 受入企業4名 大学職員5名 事務局7名 合計16名

< 第一部 インターンシップ報告会 >

- 開会挨拶及び2021年度事業報告
- インターンシップ実施状況について
- オンラインを活用したインターンシップの取り組み事例発表
 - ① 株式会社グルメ杵屋
 - ② ビーイングホールディングス株式会社

< 第二部 産学交流会 >

- 意見交換 テーマ:「with コロナ時代を見据えてオンラインを活用したインターンシップを考えよう！」
 - ① 自己紹介
 - ② テーマによる交流・ディスカッション
- 閉会挨拶

<産学交流会 ～テーマによる意見交換～>

◇ 交流会の進め方

1. 意見交流 テーマ「with コロナ時代を見据えてオンラインを活用したインターンシップを考えよう！」

※「自己紹介」「テーマによる交流・ディスカッション」

■所属

企業	3
大学	0
その他	2

Q1. 産学交流会はいかがでしたか。

大変有意義だった	1
有意義だった	4
それほど有意義ではなかった	0

Q1-2. Q1 の理由をお聞かせください。

- ・2021 年度のインターンシップの実施状況や取り組みを知れた
- ・ファシリテーターの木村氏によるリモートインターンシップ例のお話や、各大学様のご意見、また、実際にリモートにてインターンシップを実施された企業様の具体的なお話を聞くことができましたので大変有意義な交流会となりました。
- ・大学様から、生徒さんたちのインターンへの姿勢や思いなどを聞くことができましたこと、とても良い機会でした。今後のインターン企画に活かしておきたいと思います。
- ・交流会の中で参考となる事柄がたくさんあった。ただ、参加企業が少なく、企業間の交流が出来なかった。
- ・他の受入団体の状況や協議会からの全体の状況等を聞かせていただくことができた。

Q2. 今後もこのような機会をご希望されますか。

希望する	2
あれば参加する	3
希望しない	0

Q2-1. Q2 の理由をお聞かせください。

- ・オンラインでの実施の場合、メリットデメリットの双方があるが、できれば直接、他企業や大学の担当者の方との交流の場を持ちたい。
- ・来年度以降、インターンシップを実施した際に、ブラッシュアップの場として交流会の機会を希望します。
- ・別会社様、大学様の意見や様子など、意見交換できる場がとても素晴らしかったです。

Q3. 次回産学交流会において、何か情報交換したいテーマがあれば教えてください。

- ・インターンシップで人気のある、もしくはやってほしい企画内容
- ・1・2 回生(若手)のインターンシップにおけるポイント

Q4. インターンシップ事業全体についてのご意見

- ・また機会があればご案内お願いいたします。ありがとうございました。
- ・この度は素晴らしい機会をいただき、誠にありがとうございました。参加者が増えると、更に充実した会になると思います。

第3回 企業・団体向け インターンシップ勉強会

- ◆ 日 時 : 2022年2月28日 (月) 10:00～12:30
- ◆ 会 場 : さかい新事業創造センター 1階多目的会議室
- ◆ 参加者 : 企業 3名 事務局4名 合計 7名

➤ テーマ

企業の魅力を動画で発信！～スマホで動画を作るスキルを学ぼう～

- ① 動画で魅力を発信する意味とは？
- ② スマホで動画をどう作る？
- ③ 実際に作ってみよう！

《企業・団体向け インターンシップ勉強会事後アンケート》

(回答数 3名)

1. 勉強会はいかがでしたか。

大変有意義だった	3
有意義だった	0
それほど有意義ではなかった	0

【ご意見・ご感想】

- ・動画の重要性、撮影編集のスキル共に、とてもわかりやすく、今後は是非とも活用したい内容でした。
- ・重要なテーマであり、必要なことだと思いますが、知識がなかったので、とても勉強になりました。
- ・実際にタブレットを使い練習できたのが良かったです。
- ・資料が見やすく、後からも復習が出来ます。
- ・先生の説明がとてもわかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・初歩的な動画編集を学べて、今後大いに活用できると思いました。
- ・実践的で無駄のない勉強会だったと思います。

2. 今後もこのような勉強会を希望されますか。

希望する	3
あれば参加する	0
希望しない	0

【ご意見・ご感想】

- ・実際にやってみることで理解が深まったように思います。旬な情報を取り込みたいと考えます。
- ・少人数で聞きやすく、参加しやすかったです。内容もとても有意義でした。
- ・簡易な使い方や方法を教えてくれる機会がないので、大変助かりました。

3. 次回勉強会において、受講してみたいと思うテーマがあれば教えてください。

- ・インタビュー動画だけではなく、採用のポスターやHP作りも受講してみたい。

4. 勉強会の開催時間として適切なものは？

<時間帯>

平日の昼間	3
平日の夕方以降	0
その他	0

<講座時間>

1～2 時間	0
2～3 時間	3
3～4 時間	0
それ以上	0

<勉強会の様子>

<講義の様子>



<実際に、タブレットを使用し動画撮影>



<撮影した動画を編集>



堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会HPに掲載中の動画

「動画を使った情報発信を考える」～今、なぜ動画なのか？～

<http://sakai-keikyo.org/internship/jigyo2021/videoofull.php?fl=doga-hasshin.mp4>

Ⅱ 2021年度 インターンシップ参加学生のアンケート結果

(回答 7名)

<学生について>

◆所属学部分類

1. 理系	0
2. 文系	7
3. その他	0

◆住居

大阪府堺市	1
大阪府内(堺市外)	5
その他	1

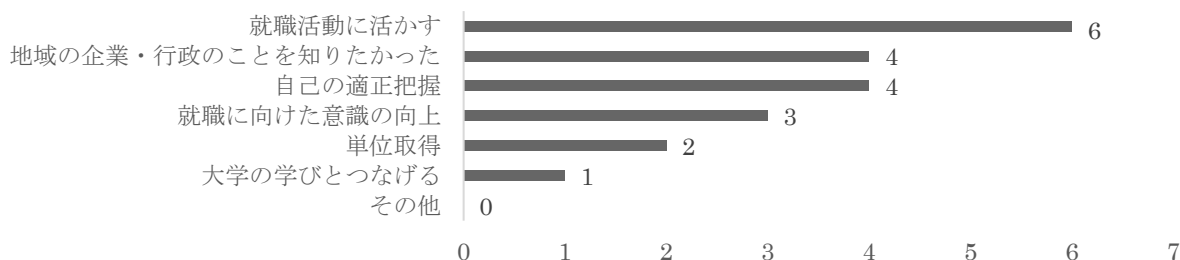
【その他】 神戸市

Q0 インターンシップの受入れ状態

1. 対面	4
2. リモート	3
3. 対面とリモート	0

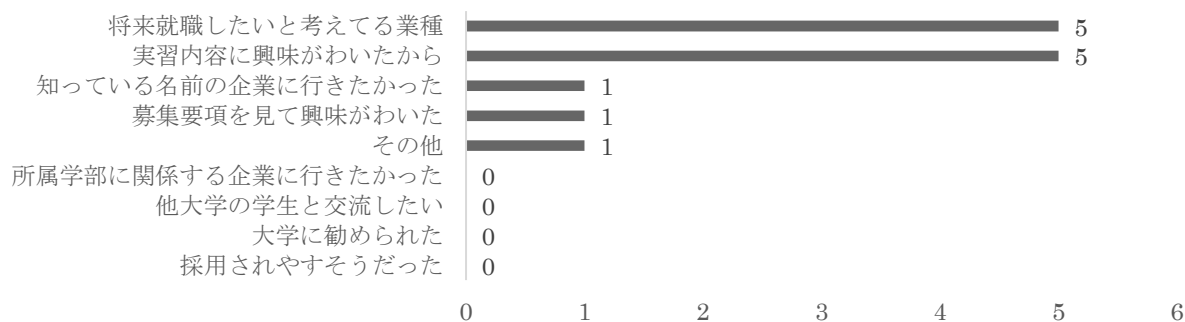
Q1 インターンシップの志望動機

(複数回答)



Q2 インターンシップ先の企業を選んだ理由

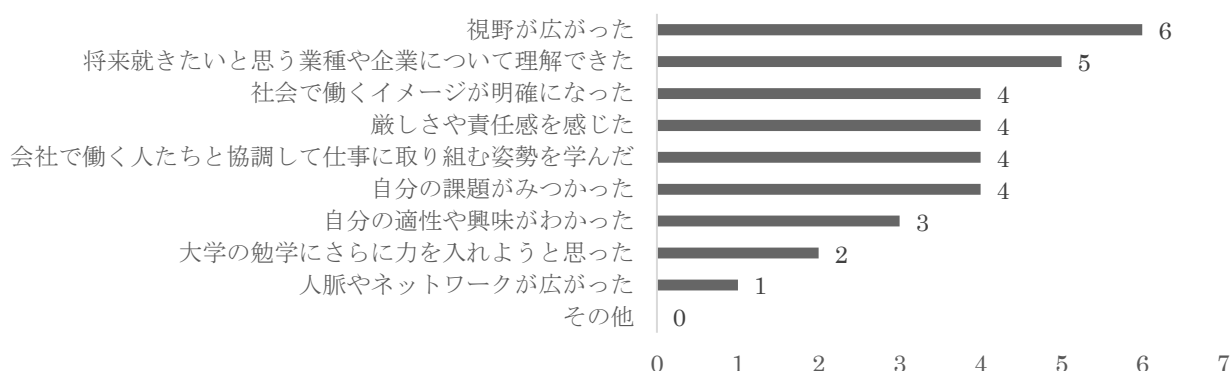
(複数回答)



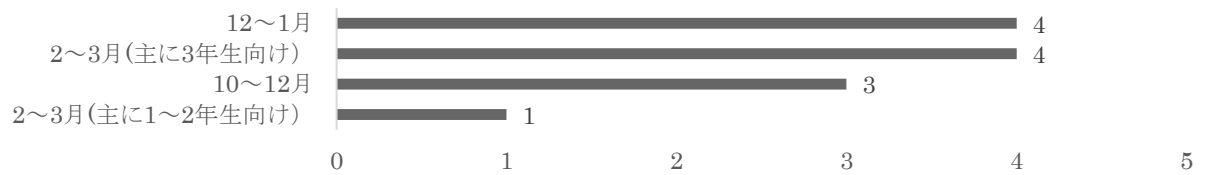
【その他】 自宅から近かった

Q3 インターンシップに参加して感じたこと

(複数回答)



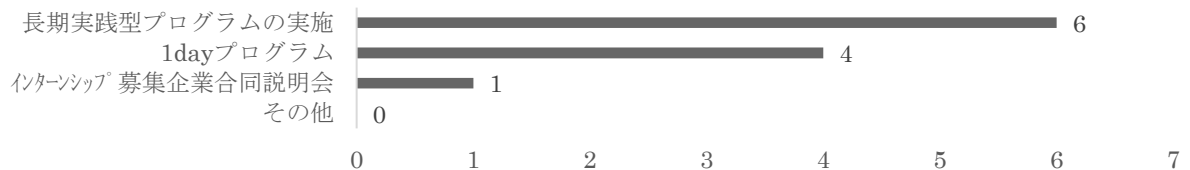
Q 4 募集時期について、夏季以外に参加可能な時期は (現在の夏季以外検討中)



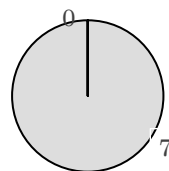
Q 5 インターンシップの質の向上に向けた新たな取り組みとして

実施を希望するもの

(複数回答)



Q 6 インターンシップに参加してみて



□ 満足している	7
■ どちらかといえば満足	0
■ どちらかといえば満足していない	0
■ 満足していない	0

Q 7 ハラスメント事案など、困ったことは？

- ・「なかったです。」 と全ての学生が答えてくれました。

Q 8 本年度インターンシップ全体についての感想や要望

- ・5日間みっちり業務内容や魅力を知れて本当に楽しかったです。またこの5日間で自分の課題も見つけることができ、大変勉強になりました。
- ・丁寧な対応をしていただいて、楽しく学びの多い5日間となりました。
- ・利用者では知ることのなかった仕事を知れてよかったです。
- ・今回のインターンシップを通じて、実際にどのような仕事をしているのかを理解でき、また自分が入社したらどのようなことになるかを想像することができました。また、実習が1人だったのも職員の方とお話や質問がしやすかったのも、ありがたかったです。業務内容、職場の雰囲気、入社前や後のプロセスを知ることができるとても有意義なインターンシップでした。
- ・インターンシップに参加しないと得られない情報や貴重な体験をさせていただきました。参加して良かったと思えるインターンシップでした。

Ⅲ 2021年度 インターンシップ参加企業のアンケート結果

(回答数 13 社)※泉州 9 市役所の個別解答含む

Q 0-1 インターンシップ生の受入れ形態について Q 0-2 緊急事態宣言に伴う対応について

①対面	8
②リモート	3
③対面とリモート	2

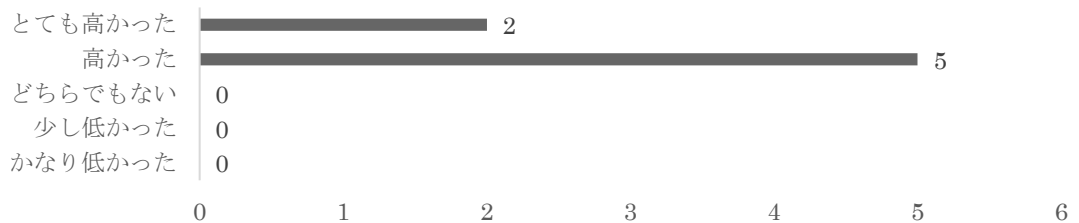
①中止	5
②延期	3
③リモート実施	4

Q 1 今年度、インターンシップ生の受入について

(回答数 12 社)

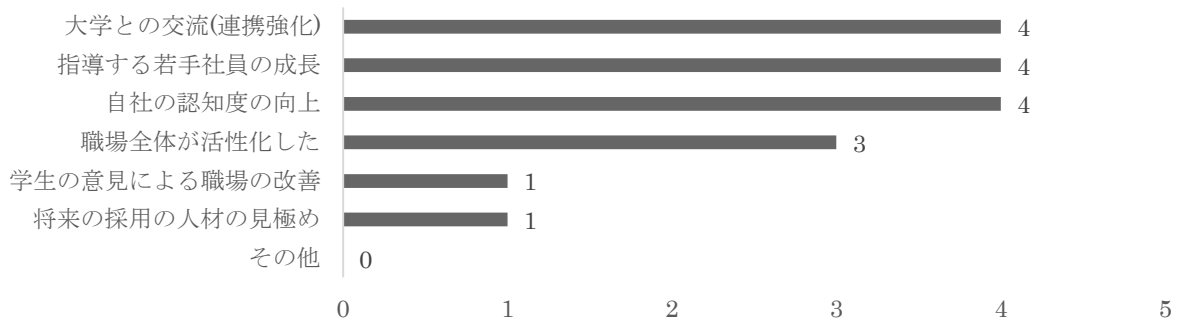
受け入れた	7
受け入れはなかった	5

Q 2 インターンシップ生のモチベーションについて (「受け入れた」と回答した 7 社対象)

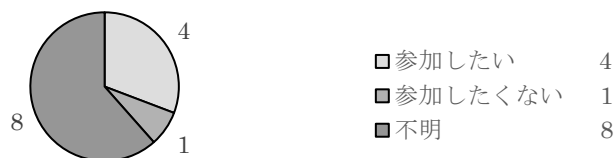


Q 3 受け入れによって得られた効果について

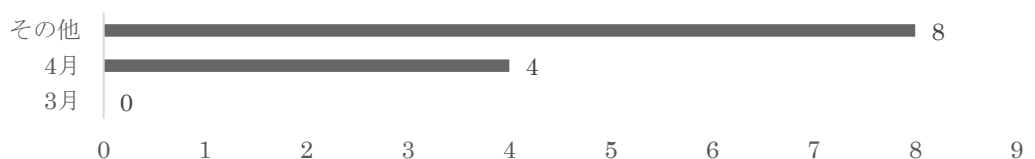
(複数回答)



Q 4 企業・団体向け 勉強会「スマホでの動画づくり」について



Q 4-1 勉強会を開催する時期は？

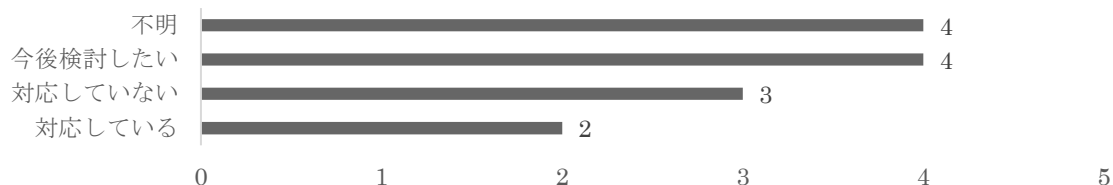


【その他】 秋ごろ・2月・11月～2月・就活解禁前(3月より前)、いつでも良い

Q 4-2 勉強会で希望するテーマは？

- ・限られた時間・画面で業務概要を理解いただける自社動画の制作法（HP にも役立てたい）
- ・学生はインターンシップで何を知りたい、見たいのか、本音

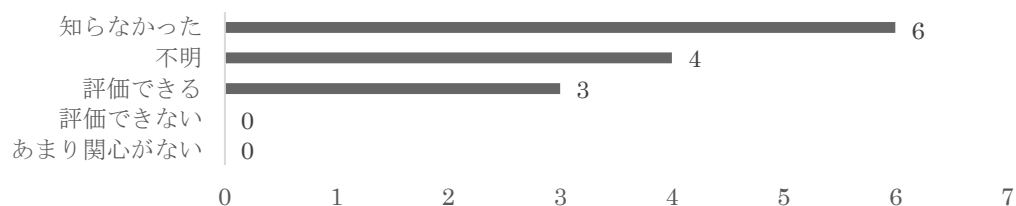
Q 5 インターンシップ生受け入れ時の「ハラスメント」対応について



Q 5 - 1 行っている対応について

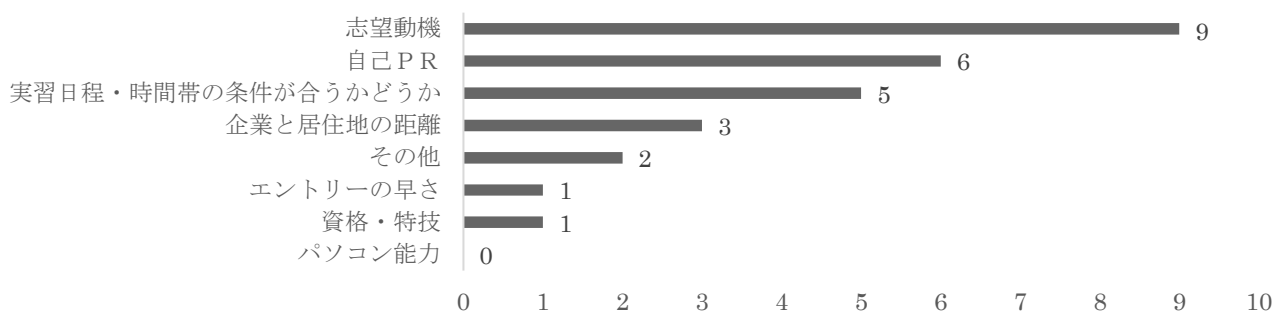
- ・ハラスメント対応マニュアルに基づいて、職員へのハラスメントへの対応について周知徹底しているため、インターンシップ受入時も対応できている。
- ・日程調整やプログラムなど、学生さんが断りにくいことを考慮して、事前にできるだけ負担がかからないかたちで学生さんの意思を尊重できるような提案に努めていますが、学生さんが実際どのように感じているかは分かりません。また、明確なルール化をしているわけではありませんが、学生さん自身のプライバシーに関する内容はこちらからは聞かないようにしています。

Q 5-2 本協議会の「ハラスメント対応」について



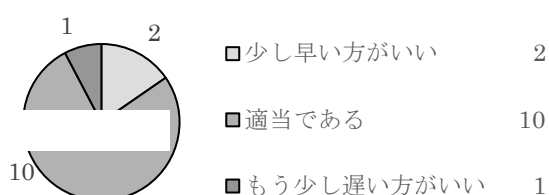
Q 6 学生を選考するうえで重視したこと

(複数回答)

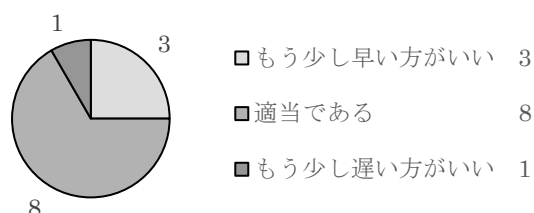


※その他 ・当法人を希望してくれるのであれば ・選考は行っていない

Q 7 - (1) 一次募集締切の時期について

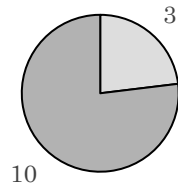


Q 7 - (2) 一次募集選考結果公開時期について



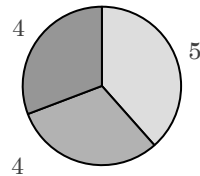
③と答えた方について：いつでも良いが、もう少し遅い方がよい

Q 7- (3) 募集方法について



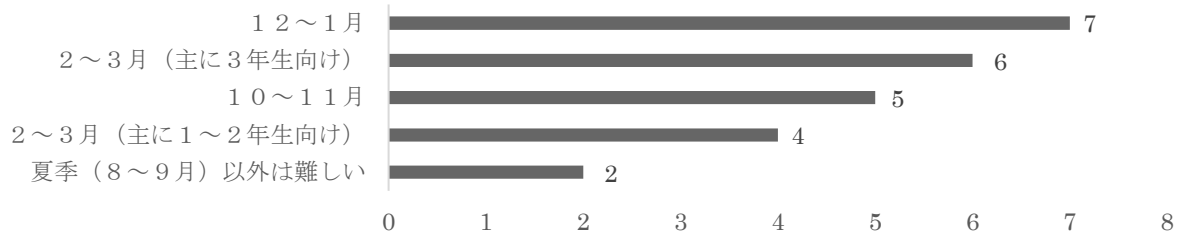
- 募集時期・募集締切を各実習先で募集締切を設定し、選考を行う方がよい 3
- 今と同じ一斉募集がよい 10

Q 7- (4) インターンシップ募集企業による学生向けの合同説明会について

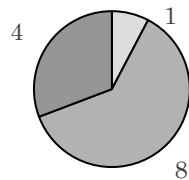


- 実施を希望する 5
- どちらでいい 4
- 必要ない 4

Q 7- (5) 夏季委以外に参加可能な時期はありますか？

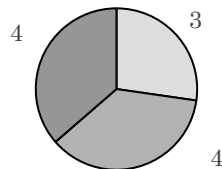


Q 7- (6) 1 day プログラムの実施について：通常のインターンシップとは別に、企業見学的な機会について



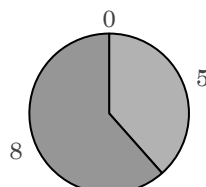
- 実施を希望 1
- どちらでもいい 8
- 必要ない 4

実施を希望する場合、対象学年の希望はありますか？ (複数回答)



- 1, 2 年生向け 3
- 3 年生向け 4
- その他 4

Q 7- (7) 長期実践型の実施について：半年かけて成果物を作り上げていくようプロジェクト型等を実施について



- 実施を希望する 0
- どちらでもいい 5
- 必要ない 8

Q 8 本年度インターンシップ全体について感想やご要望

- ・緊急事態宣言において、貴団体からの学生については「完全リモート」で行いました。別の団体や大学等の要望に合わせて、「一部対面」「完全リモート」の2チーム併用型にて実施しました。団体や大学によって提供するプログラムに差が出てしまい、もう少し柔軟な対応ができればと感じた。(例えば、受入先の感染対策状況や健康管理の取り組み、学生の意向を踏まえて判断する等)
- ・緊急事態宣言の発出により、残念ながら受入を中止しました。昨年もそうですが、今の大学生にとって、気の毒で残念な環境であると言わざるを得ません。インターンシップは受入側にとっても客観的に業務を見つめ直せる機会になると思います。引き続き協力をおこなってまいります。
- ・緊急事態宣言下で、対面型の当社は受入困難で受入判断が遅くなりました。宣言延長決定するたびに、中止するか計画するかの繰り返しの対応に苦慮しました。それは致し方ないと考えています。
- ・本年度は感染拡大の観点から実施中止しました。次回に期待したいと思っています。
- ・丁寧に対応していただきました。ありがとうございました。
- ・8月に緊急事態宣言が発令された際、インターンシップは中止か延期とするようご指示を受けましたが、その後延期が続き、学生さんの夏季休暇も明けてしまい、授業が開催したらインターンシップの実施は控えていただきたいと学校側からご指示を受けたのですが、そうするとオンラインのみのインターンシップを実施しない当法人のような事業体はインターンシップの実施自体が難しくなってしまう。今回のケースは稀ではあるかと思いますが、協議会・大学キャリアセンター・学生本人の三者に同じ内容の話を別々でしなければならず、例を挙げますと、緊急事態宣言期間中の対応も大学側・学生側にはそれぞれ話が通っていないようで、「宣言期間中は、協議会側から中止か延期かを求められた」というお話を我々から説明しないとなりませんでした。こういった急な対応がある場合は、協議会・キャリアセンターにも情報を共有していただければと有難いです。

Q 9-1 インターンシップを実施する際に、大学と協定書・覚書を取り交わしていますか？

①必ず取り交わす	4
②要望があれば取り交わす	6
③取り交わさない	1

Q 9-2 今後、当協議会でインターンシップを実施する際に、大学と協定書・覚書を取り交わす必要があると考えますか？

①原則取り交わす方がいい	7
②原則取り交わさない方がいい	1
③取り交わさない	0
④どちらでもいい	3

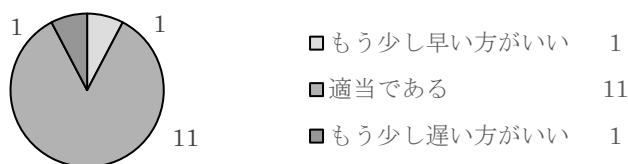
Q 10 昨年からはめた「しごとインタビュー」について、受入を希望しますか？

①希望する	1
②希望しない	0
③わからない	9

IV 2021年度 インターンシップ参加大学のアンケート結果

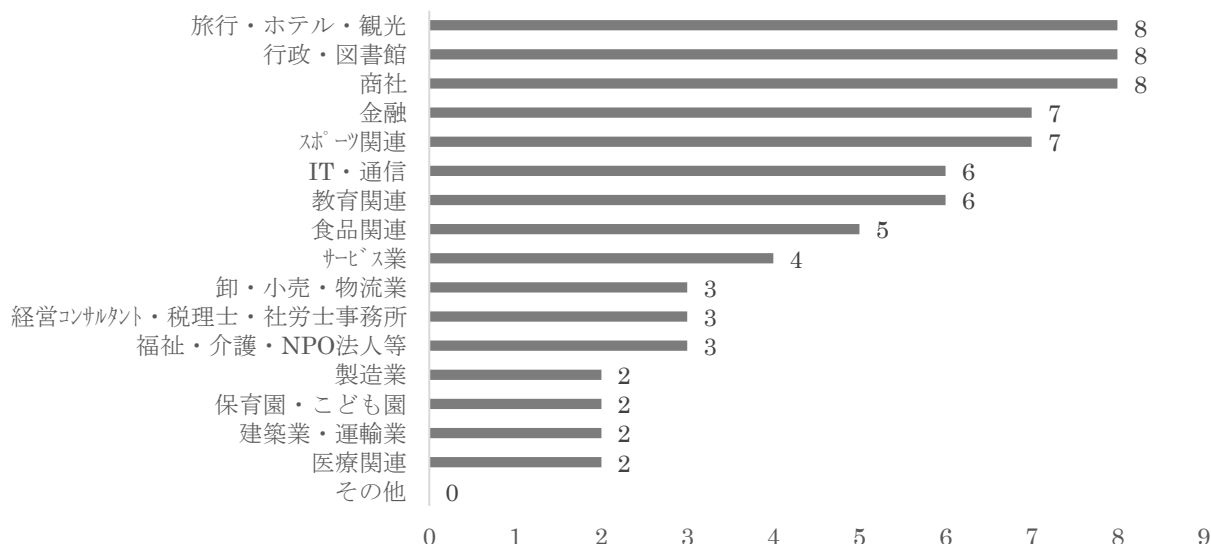
(回答数11校13名)

Q1 募集時期について



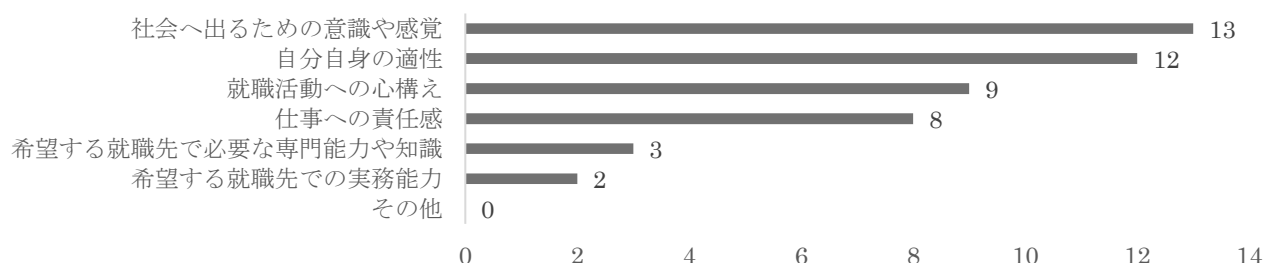
Q2 今後希望する業種について

(複数回答可)



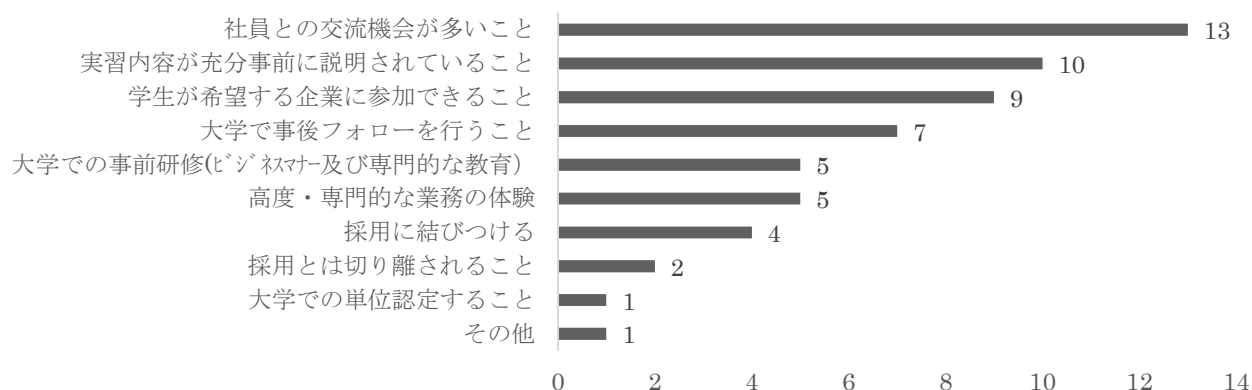
Q3 インターンシップを通して学生に何を身につけてもらいたいですか

(複数回答可)



Q4 参加する学生にとってインターンシップをより効果的なものにするには何が必要だと思いますか？

(複数回答可)



※その他 高度なものというより、社内ミーティングに同席するなど、社員同士のやり取りが見えるような“より全体的な”就労体験ができること

Q 5 本年度インターンシップ全体についての感想やご要望

- ・オンラインでの実施に切り替わったり、インターンシップ自体が中止になったりと就業体験が思ったよりできなかった部分もあるかと思います。しかしながら各企業様で対応を工夫しながら考えてくださったことが非常にありがたいと感じました。コロナ禍でも実施頂けた企業様には心より感謝申し上げます。
- ・コロナの影響もあり、ほとんどが中止になったことが残念でした。
- ・コロナ禍のため、オンラインに切り替えなどがあったかと思いますが、可能であれば実際に職場環境を知るためにも対面での就業体験をさせていただけたら嬉しいです。
- ・授業でのインターンシップ参加や実習があり、特に低年次は任意のインターンシップに参加しない傾向がある。教職インターンシップへの参加希望は多い。3年生は、ナビサイトを利用した短期間のインターンシップに参加する。
- ・各企業の実施要項が途中で見れない状態になってましたので消さないでいただきたいです。
- ・1年生から参加できるプログラムの増強に期待しております。
- ・緊急事態宣言の発令に伴う実習日程のご調整など、柔軟に対応いただきありがとうございました。また「人生100年時代」と言われる中、低年次からの基礎的・汎用的能力の教育が重要と考えるため、低年次向けのプログラムの充実を希望します。
- ・マッチングいただいた学生はいましたが、コロナにより中止となりました。
- ・コロナの影響もあり、今年度のインターンシップには、参加者がいませんでした。

Q 6 インターンシップを実施する際に、実習生と協定書・覚書を取り交わしますか？

必ず取り交わす	7
要望があれば取り交わす	6
取り交わさない	0

Q 6-2 今後、当協議会でインターンシップを実施する際に、実習生と協定書・覚書を取り交わす必要があると考えますか？

原則取り交わす方がいい	6
原則取り交わさない方がいい	2
どちらでもいい	5

Q 7 当協議会で、昨年からはじめた「しごとインタビュー」について、参加を希望しますか？

希望する	4
希望しない	3
わからない	6

(参考) 2021年度受入企業研修プログラム例

事例①【金融】

≪ 2021年度 夏季インターンシップ WEB研修プログラム ≫				
インターンシップ実施概要				
(1) 日程		8月16日(月)～8月20日(金)		
(2) 研修時間		9:00～16:30		
(3) 場所		本店6階 円卓会議室		
(4) 参加者		大学生 20名		
(5) その他		・ オンライン(ZOOM)で実施します。		
		・ 資料等の準備がありましたら、お知らせください。		
スケジュール				
日 時			テ ー マ	担当部署
8月16日(月)	午前	9:00～10:30	開催の挨拶 オリエンテーリング 自己紹介・マナー	人事部
		10:40～12:10		
	午後	13:10～14:40	信用金庫と銀行 大阪信用金庫の組織と業務	経営企画部
		14:50～16:20		
8月17日(火)	午前	9:00～10:30	営業店の仕事 窓口・事務業務	資金証券部
		10:40～12:10	金融機関のコンプライアンス	コンプライアンス部
	午後	13:10～14:40	融資関係の業務	融資部
		14:50～16:20	システム部の仕事	システム部
8月18日(水)	午前	9:00～10:30	大阪信用金庫について	人事部
		10:40～12:10	グループワーク(自己紹介)	人事部
	午後	13:10～14:40	業務関係の仕事	業務部
		14:50～16:20	創業支援について	地域産業振興部
8月19日(木)	午前	9:00～10:30	地域貢献活動について	CSR推進部
		10:40～12:10	営業店の紹介	人事部
	午後	13:10～14:40	相談業務について	だいしん総研
		14:50～16:20	外国部の仕事について	外国部
8月20日(金)	午前	9:00～10:30	①グループワーク(信用金庫業務について)	人事部
		10:40～12:10	②グループワーク(信用金庫業務について)	
	午後	13:10～14:40	③グループワーク(発表)	人事部
		14:50～16:20	まとめ、レポート提出	

【オンラインでの資料】 ※HP版にてご覧いただけます



資料1.pptx



資料2.pptx

事例②【その他サービス業】

2021年度インターンシッププログラム **【修正版】** ※8/4改定

		実習内容 A [対面あり]		実習内容 B [リモートのみ]		休暇		担当者	
日付		場所		12日間／休暇4日 ※1日6時間程度(現場は別途)		11日間／休暇5日 ※1日6時間程度			
8月12日(木)	1日目	リモート		【実務前研修①】／現場実習期間のスケジュール決定					
8月13日(金)	2日目	リモート		【実務前研修②】+【課題設定】／チーム分け					
8月14日(土)	3日～5日目	[A] 各イベント会場 (対面) [B] リモート	【現場経験】 ○対面実習可能者より、期間中4日間4現場を選択 ※実務前研修時に担当者と相談し実習現場を決定する ※現場では社員としての視点で実務体験	【リモート実習】 ①イベントの成り立ちvol.2				[A] 各現場担当社員 [B] BS委員	
8月15日(日)				休暇		B 休			
8月16日(月)				②BSによる講座&インタビュー 『私の仕事とまわりの人たち』 ③現場運営プランニング 『模擬イベント組立て』 ○内勤面接立会い(リモート)					
8月17日(火)				休暇		A 休			
8月18日(水)	6日目	リモート 先輩交流会中止		【中間振り返り】 現場実習発表・模擬イベント発表 【研修③】話法・GD・体験学習					
8月19日(木)	7日～9日目	リモート		【BE/ST制作】 ○ビーイング紹介ページ作成 ○振り返り・報告書まとめ		【BE/STうえぶ 制作】 ○WEB記事制作&アップ(1) ○学祭情報まとめ ○インタビュー テキスト作成 ○振り返り・報告書まとめ			
8月20日(金)									
8月21日(土)		各イベント会場 (対面)		【実務(現場)経験】 ○8/14～17と同様のもの		休暇		B 休 現場担当	
8月22日(日)	日 目	企業PRイベント 中止		休暇				全 休	
8月23日(月)	9日～11日目	リモート		○ビーイング紹介ページ作成		○WEB記事制作&アップ(2) ○学祭情報まとめ ○インタビュー テキスト作成			
8月24日(火)		[A]本社(対面) [B]リモート		【プレゼンテーション】 ○BE/STイメージ修正					
8月25日(水)	11日～12日目	リモート		【社内発表会】 実習の成果、BE/STの内容をプレゼンテーション					
8月26日(木)		予備日 使用なし		休暇				全 休	
8月27日(金)		最終発表は 8/25に変更		休暇				全 休	
8月28日(土)									
【注意】 新型コロナウイルス感染状況等により、日程・内容・成果に変更がある場合があります									

【堺・南大阪地域インターンシップ推進協議会】

- 堺経営者協会
〒590-0074 堺市堺区北花田口町3丁1-15 東洋ビル4階
TEL 072-226-2611 FAX 072-226-2633
- 特定非営利活動法人南大阪地域大学コンソーシアム
〒591-8025 堺市北区長曾根町130-42 さかい新事業創造センター1階
TEL 072-258-7646 FAX 072-258-7641
- 堺市
〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号
産業振興局商工労働部雇用推進課
TEL 072-228-7404 FAX 072-228-8816